

2021年

新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの 変化に関する調査

新型コロナウイルス感染症流行により、看護師の手洗いへの意識や行動は変わったのか？

TOTO株式会社

1 調査の目的と概要

2 調査結果

2-1. 意識の変化

2-2. 行動の変化

2-3. 手洗いのタイミングと手洗いの場所

2-3-1. 手洗いのタイミング

2-3-2. 手洗いの場所

2-3-3. 手洗いのタイミングと手洗い場所

2-4. 手洗器の不満点

3 考察

4 感染制御学の有識者からのコメント

1 調査の目的と概要

調査目的 2020年2月以降、日本国内での新型コロナウイルス感染症流行に伴い日々患者に接する看護師の手洗いに関する意識や行動の変化を確認し、病院やクリニック内での手洗い設備における課題を明らかにするために調査を行った。

調査内容 2020年1月以前と2020年2月以降の看護師の手洗いの重要性に関する意識と行動の変化を確認した。

調査対象 病院・クリニックに勤務する看護師

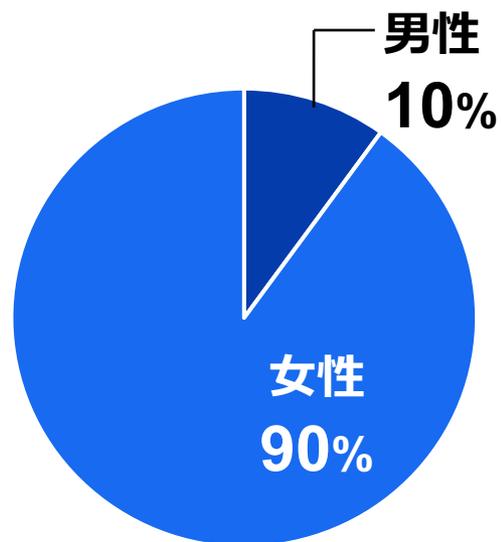
調査時期 2021/07/12～07/14

回答数 911名

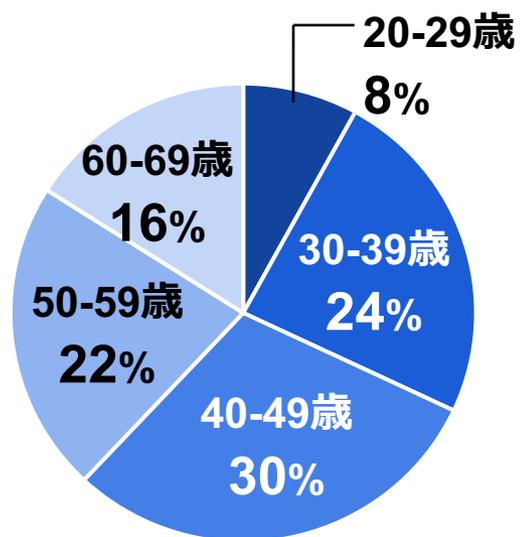
調査方法 インターネット調査

「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）

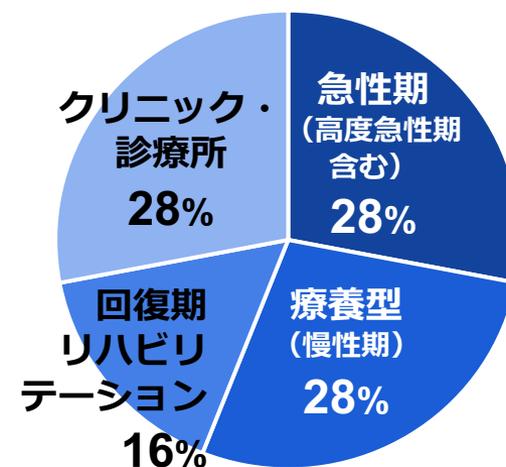
性別



年代



勤務先

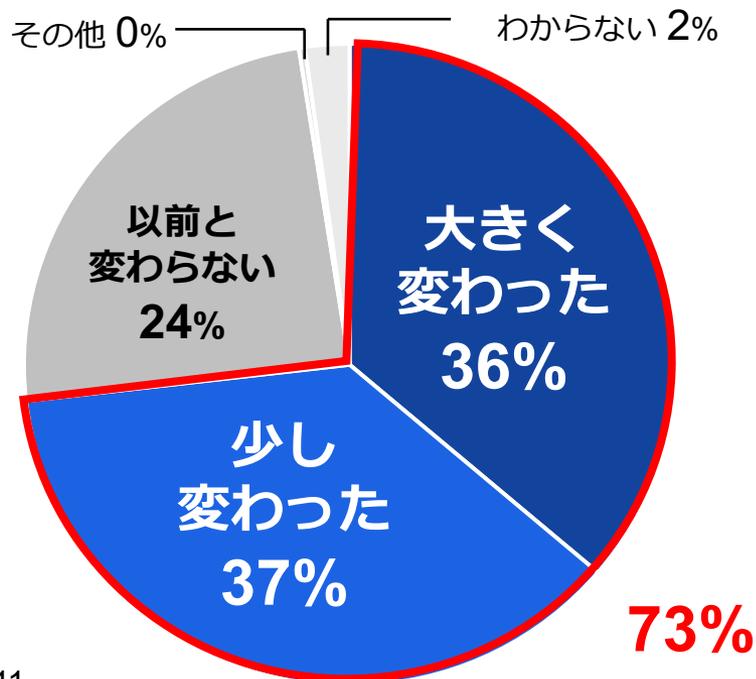


「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）

2-1 意識の変化 –変化があった–

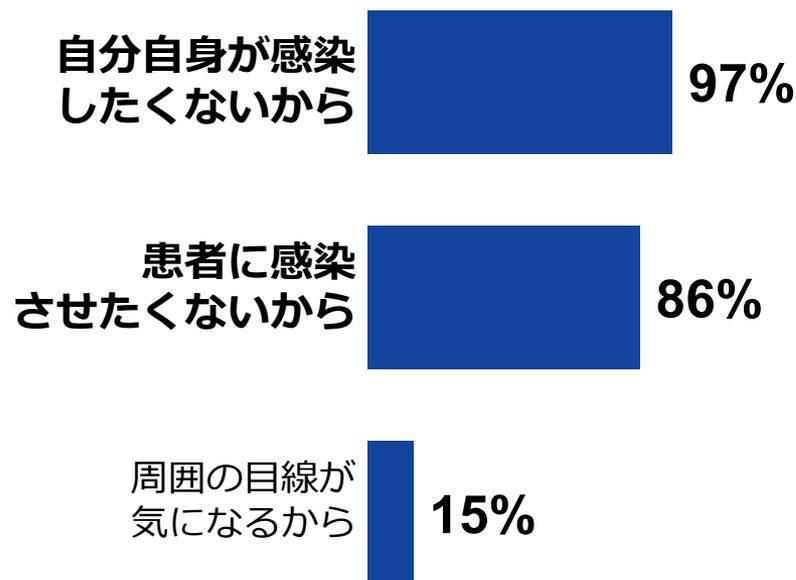
- 新型コロナウイルス流行以降、手洗いの重要性について意識が変わった看護師は73%
- 変わった理由として最も多かったものは「自分自身が感染したくないため」が97%

Q | 新型コロナウイルス流行前（2020年1月以前）と新型コロナウイルス流行以降（2020年2月以降）を比較して、病院やクリニックの中での手洗いの重要性について、あなたの意識に変化はありましたか。



n=911

「大きく変わった」「少し変わった」と回答した理由（複数回答）



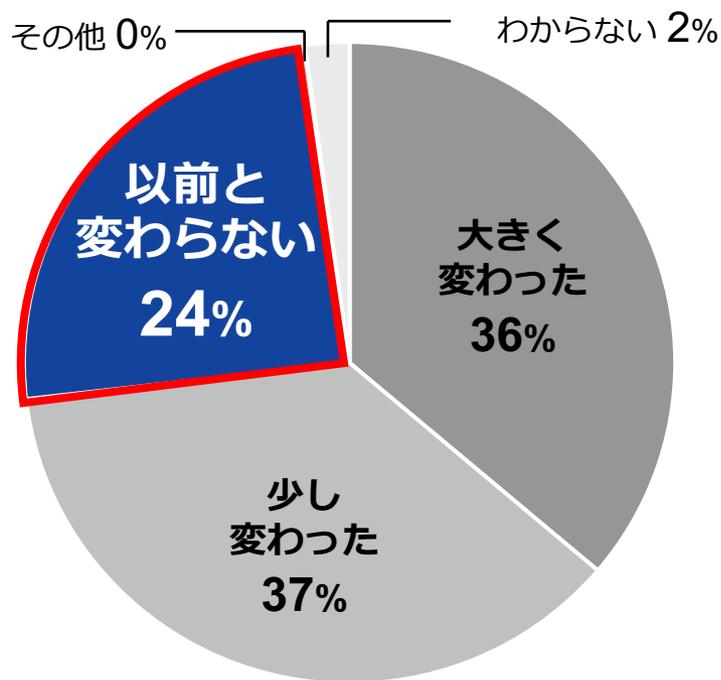
n=667

「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）

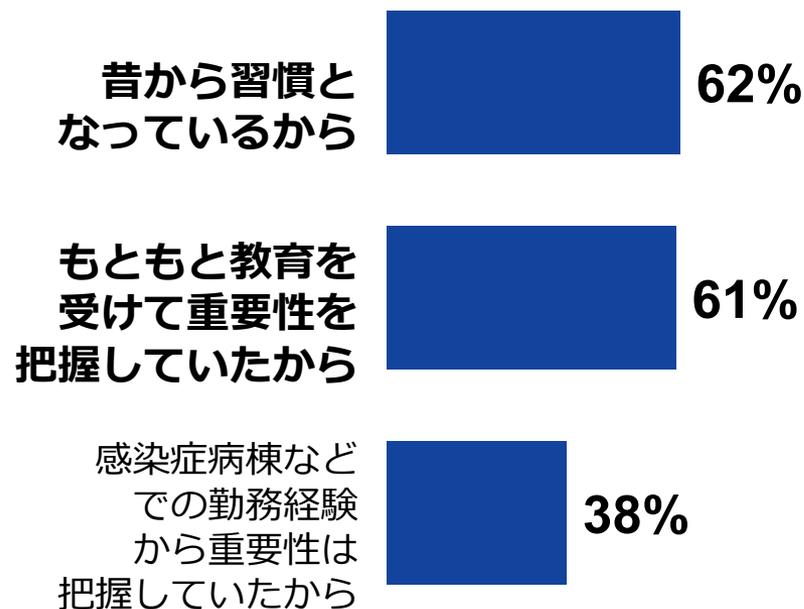
2-1 意識の変化 – 以前と変わらない –

- 手洗いの重要性について流行前後で意識が変わらない看護師は24%
- 理由として「昔から習慣化している」62%、「もともと重要性を把握している」61%

Q | 新型コロナウイルス流行前（2020年1月以前）と新型コロナウイルス流行以降（2020年2月以降）を比較して、病院やクリニックの中での手洗いの重要性について、あなたの意識に変化はありましたか。



「変わらない」と回答した理由（複数回答）

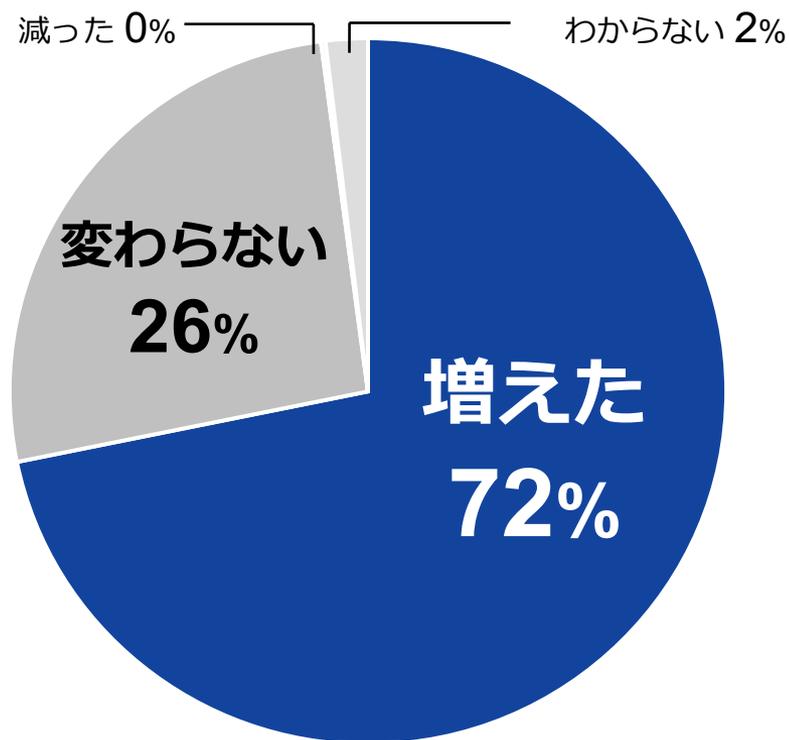


「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）n=911

2-2 行動の変化について

●新型コロナウイルス流行以降72%の看護師が手洗いの回数が増えたと回答

Q | 新型コロナウイルス流行以降（2020年2月以降）、勤務外も含めて手洗いの回数は増えましたか。あてはまるもの1つ選んでください。

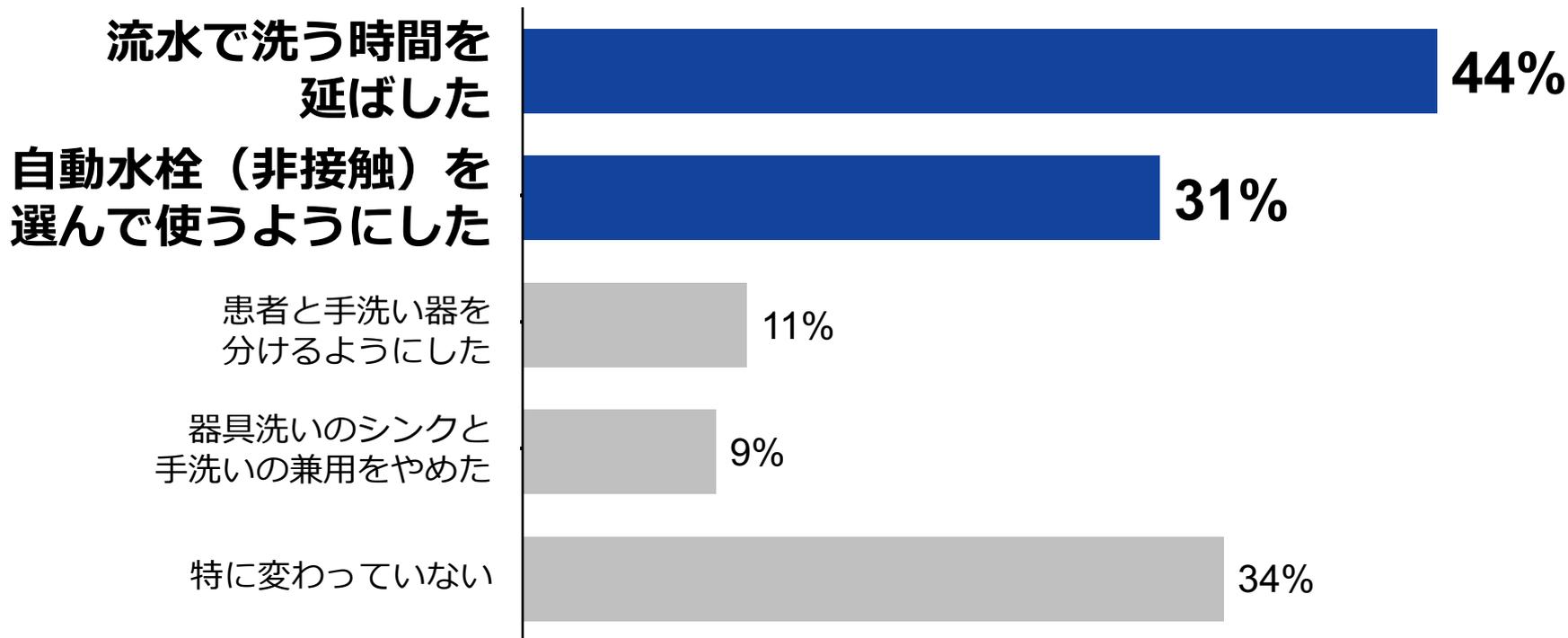


「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）n=911

2-2 行動の変化

- 44%の看護師が流水で手を洗う時間を延ばしたと回答
- 31%の看護師が自動水栓（非接触）を選んで使うようにしたと回答

Q | 病院やクリニックの中で、新型コロナウイルス流行以降（2020年2月以降）に手洗い行動において、あなたご自身が意識して変えたことがあれば具体的にお答えください。（複数回答）



「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）n=911

2-3 手洗いのタイミングと手洗いの場所

●手洗いのタイミングと場所それぞれの変化を把握するためクロス集計を行った

＜下表の構成＞ 縦軸を手洗い場所、横軸をタイミングとし、場所については上段に流行前の人数、下段に流行以降の人数を記載し人数増減の変化を表した

Q

勤務時間中、手洗いのタイミングと手洗いの場所についてあてはまるものを全てお選びください。（複数回答） ※ご自身のトイレや食事の除く、アルコールによる擦式消毒は除く

赤の部分：人数が多いタイミングと場所
青の部分：人数が少ないタイミングと場所

手洗いの場所	手洗いのタイミング															延べ人数
	病院やクリニック到着直後	制服に着替えた直後	勤務開始前	勤務終了直後	ナースステーションから出る直後	ナースステーションに戻った直後	手に目に見える汚れが確認された直後	体液に曝露された直後	患者にふれる前	患者にふれた後（1人ごと）	病室から病室へ移動するとき	検査の前	検査の後	外来対応の後	汚物処理の後	
スタッフステーション内の手洗い（前）	287	173	562	659	222	492	647	600	303	461	202	328	448	287	603	6274
スタッフステーション内の手洗い（後）	278	200	551	677	223	516	643	617	299	480	204	319	437	256	597	6297
診察室内の手洗い（スタッフ専用）（前）	125	101	260	295	117	159	331	322	206	314	105	226	291	245	305	3402
診察室内の手洗い（スタッフ専用）（後）	129	111	251	287	108	146	325	327	232	336	112	234	300	258	287	3443
病室の手洗い（患者共用）（前）	42	37	62	65	40	54	180	190	121	184	123	71	101	46	162	1478
病室の手洗い（患者共用）（後）	45	46	61	59	47	52	188	207	120	181	134	83	111	54	184	1572
病室の手洗い（スタッフ専用）（前）	56	43	74	79	49	71	112	117	100	133	90	67	84	53	111	1239
病室の手洗い（スタッフ専用）（後）	57	60	76	86	57	80	138	140	122	150	112	89	105	68	128	1468
廊下の手洗い（患者共用）（前）	36	29	48	56	38	44	121	135	79	117	79	52	65	45	121	1065
廊下の手洗い（患者共用）（後）	38	38	57	65	45	48	145	160	92	124	103	65	81	63	146	1270
廊下の手洗い（スタッフ専用）（前）	37	41	62	77	41	60	109	106	80	105	79	56	71	56	105	1085
廊下の手洗い（スタッフ専用）（後）	47	49	71	82	54	66	141	142	101	128	110	88	105	75	131	1390
汚物処理室の手洗い（スタッフ専用）（前）	58	54	75	86	55	76	191	244	94	142	76	88	132	68	380	1819
汚物処理室の手洗い（スタッフ専用）（後）	67	59	90	103	55	78	240	286	119	169	93	106	157	104	452	2178
検査室の手洗い（スタッフ専用）（前）	45	45	76	85	46	62	122	140	112	141	55	172	213	91	144	1549
検査室の手洗い（スタッフ専用）（後）	54	47	84	92	48	68	150	166	108	153	71	224	285	115	181	1846
延べ人数（前）	686	523	1219	1402	608	1018	1813	1854	1095	1597	809	1060	1405	891	1931	
延べ人数（後）	715	610	1241	1451	637	1054	1970	2045	1193	1721	939	1208	1581	993	2106	

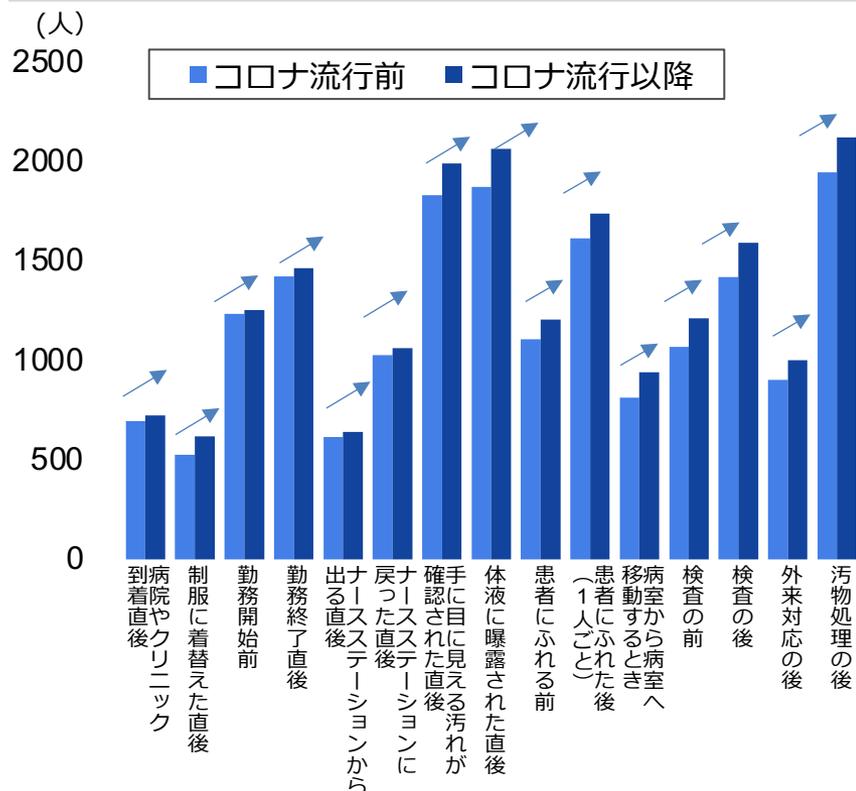
「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）n=911

2-3-1 手洗いのタイミングについて

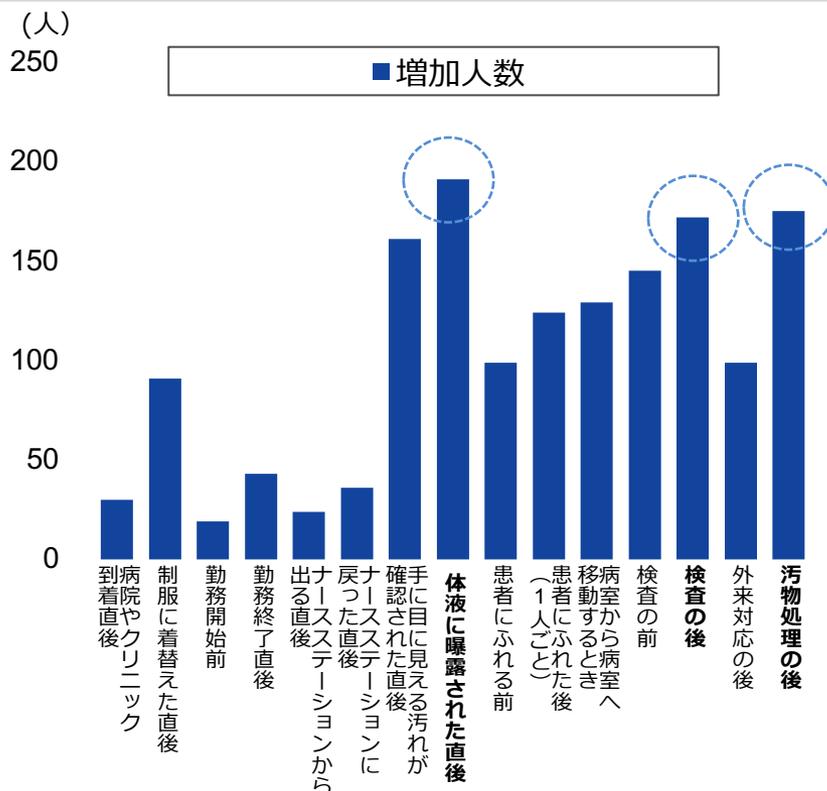
- すべてのタイミングにおいて手洗いを行う延べ人数が増加した。
- 人数が増えた手洗いのタイミングは「体液に暴露された直後」「汚物処理の後」「検査の後」が上位。

Q | 勤務時間中、手洗いのタイミングと手洗いの場所についてあてはまるものを全てお選びください。（複数回答） ※ご自身のトイレや食事の時を除く、アルコールによる擦式消毒は除く

延べ人数の比較



(延べ人数) 増加人数



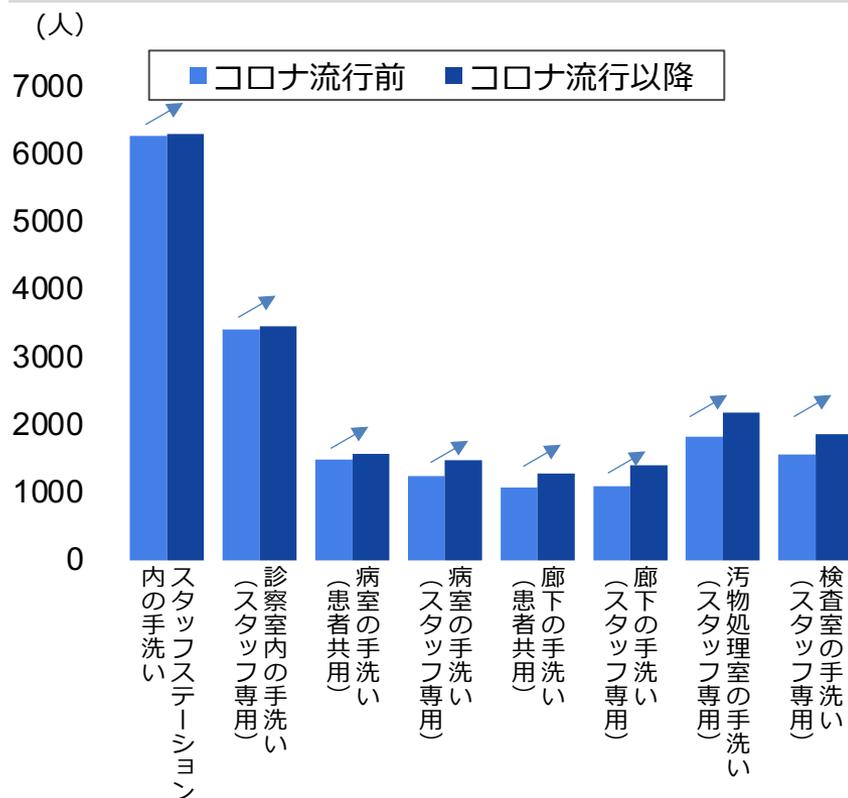
「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ (2021) n=911

2-3-2 手洗いの場所について

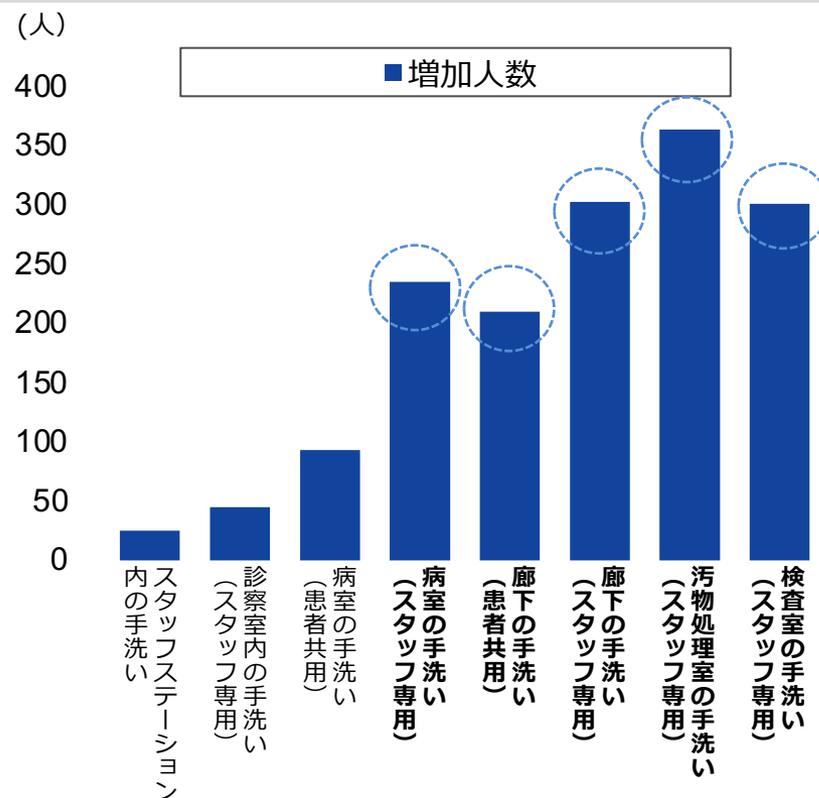
- すべての手洗いの場所で延べ人数が増加した
- 特に「汚物処理室の手洗い」「検査室の手洗い」「病室の手洗い」（いずれもスタッフ専用）「廊下の手洗い」（スタッフ専用、患者共用）で使用人数が増えた。

Q | 勤務時間中、手洗いのタイミングと手洗いの場所についてあてはまるものを全てお選びください。（複数回答） ※ご自身のトイレや食事の除く、アルコールによる擦式消毒は除く

延べ人数の比較



(延べ人数) 増加人数



「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）n=911

2-3-3 手洗いのタイミングと場所 - タイミングから見る手洗い場所の変化 -

- 延べ人数の増加が最も大きかった「体液に曝露された直後」では全ての場所で人数の増加が見られた。
- 次点の「汚物処理の後」「検査の後」では「検査室」や「汚物処理室」と共に複数の場所での手洗いの増加が見られた。
- 同じタイミングで特定の場所のみ手洗いが増えたのではなく、複数の場所での手洗いの増加が見られた。

Q | 勤務時間中、手洗いのタイミングと手洗いの場所についてあてはまるものを全てお選びください。（複数回答） ※ご自身のトイレや食事の除く、アルコールによる擦式消毒は除く

※手洗いのタイミングで延べ人数が多かった項目（赤枠部分）に着目して考察した。

手洗いの場所	手洗いのタイミング															
	病院やクリニック到着直後	制服に着替えた直後	勤務開始前	勤務終了直後	ナースステーションから出る直後	ナースステーションに戻った直後	手に目に見える汚れが確認された直後	体液に曝露された直後	患者にふれる前	患者にふれた後（1人ごと）	病室から病室へ移動するとき	検査の前	検査の後	外来対応の後	汚物処理の後	
スタッフステーション内の手洗い	-9	27	-11	18	1	24	-4	17	-4	19	2	-9	-11	-31	-6	
診察室内の手洗い（スタッフ専用）	4	10	-9	-8	-9	-13	-6	5	26	22	7	8	9	13	-18	
病室の手洗い（患者共用）	3	9	-1	-6	7	-2	8	17	-1	-3	11	12	10	8	22	
病室の手洗い（スタッフ専用）	1	17	2	7	8	9	26	23	22	17	22	22	21	15	17	
廊下の手洗い（患者共用）	2	9	9	9	7	4	24	25	13	7	24	13	16	18	25	
廊下の手洗い（スタッフ専用）	10	8	9	5	13	6	32	36	21	23	31	32	34	19	26	
汚物処理室の手洗い（スタッフ専用）	9	5	15	17	0	2	49	42	25	27	17	18	25	36	72	
検査室の手洗い（スタッフ専用）	9	2	8	7	2	6	28	26	-4	12	16	52	72	24	37	
人数合計	29	87	22	49	29	36	157	191	98	124	130	148	176	102	175	

「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）n=911

2-3-3 手洗いのタイミングと場所 - 場所から見る手洗いタイミングの変化 -

- 「検査室」「汚物処理室」の手洗い（スタッフ専用）は検査や汚物処理以外のタイミングでも増加が見られた。
- 延べ人数の増加が大きかった「廊下」（スタッフ専用、患者共用）のほか「病室」（スタッフ専用）も看護中の多くのタイミングで増加が見られ、使用頻度が多くなったことが確認できた。

Q | 勤務時間中、手洗いのタイミングと手洗いの場所についてあてはまるものを全てお選びください。（複数回答） ※ご自身のトイレや食事の除く、アルコールによる擦式消毒は除く

※手洗いの場所で延べ人数が多かった項目（緑枠部分）に着目して考察した。

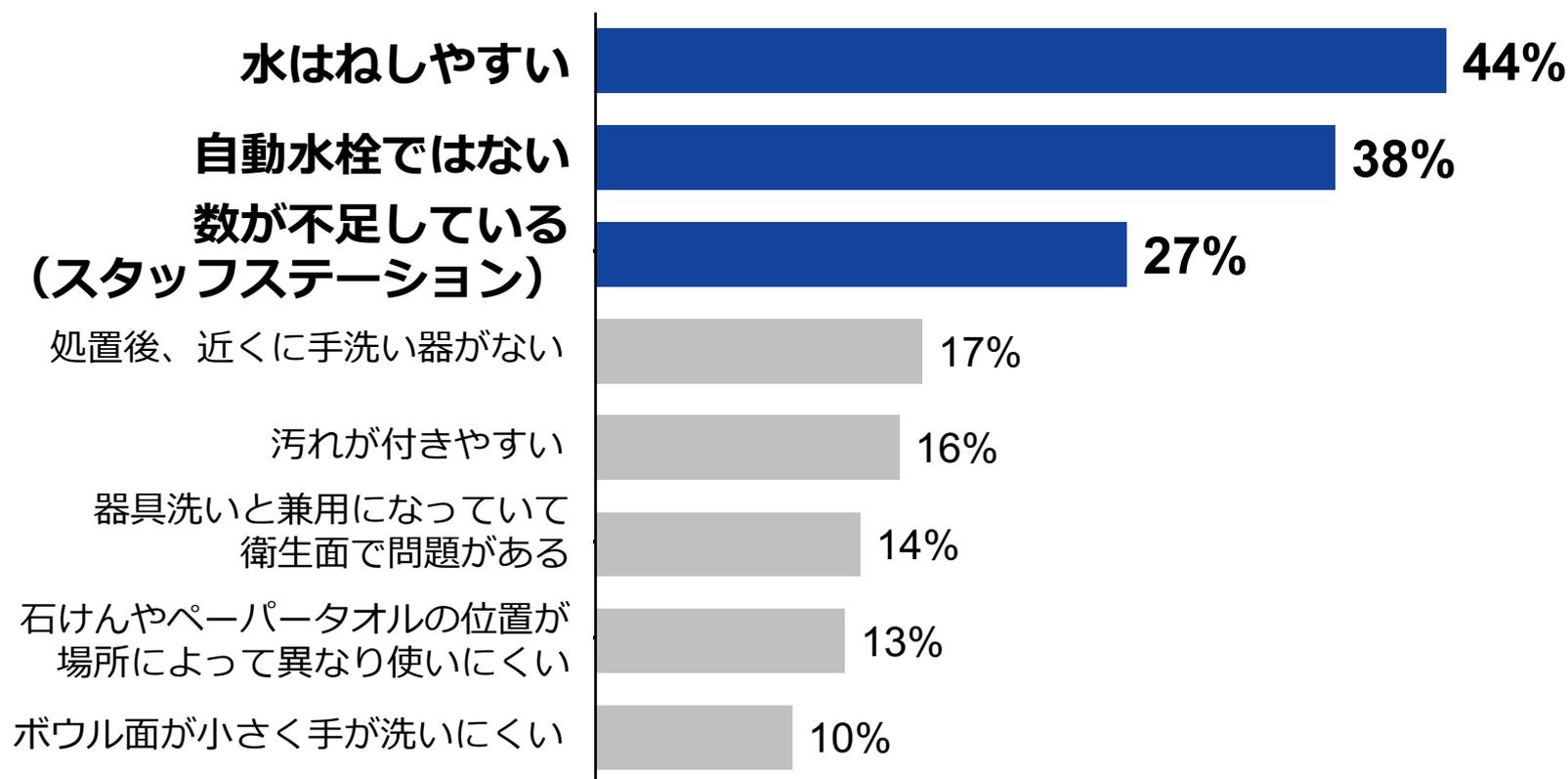
		手洗いのタイミング															人数合計
		病院やクリニック到着直後	制服に着替えた直後	勤務開始前	勤務終了直後	ナースステーションから出る直後	ナースステーションに戻った直後	手に目に見える汚れが確認された直後	体液に曝露された直後	患者にふれる前	患者にふれた後（1人ごと）	病室から病室へ移動するとき	検査の前	検査の後	外来対応の後	汚物処理の後	
手洗いの場所	スタッフステーション内の手洗い	-9	27	-11	18	1	24	-4	17	-4	19	2	-9	-11	-31	-6	23
	診察室内の手洗い（スタッフ専用）	4	10	-9	-8	-9	-13	-6	5	26	22	7	8	9	13	-18	41
	病室の手洗い（患者共用）	3	9	-1	-6	7	-2	8	17	-1	-3	11	12	10	8	22	94
	病室の手洗い（スタッフ専用）	1	17	2	7	8	9	26	23	22	17	22	22	21	15	17	229
	廊下の手洗い（患者共用）	2	9	9	9	7	4	24	25	13	7	24	13	16	18	25	205
	廊下の手洗い（スタッフ専用）	10	8	9	5	13	6	32	36	21	23	31	32	34	19	26	305
	汚物処理室の手洗い（スタッフ専用）	9	5	15	17	0	2	49	42	25	27	17	18	25	36	72	359
	検査室の手洗い（スタッフ専用）	9	2	8	7	2	6	28	26	-4	12	16	52	72	24	37	297

「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）n=911

2-4 手洗器の不満点

- 手洗いの不満や問題点は「水はねしやすい 44%」「自動水栓ではない 38%」「数が不足している 27%」が上位に挙がった。

Q | 病院やクリニックで使用している手洗器の不満点や問題点についてお聞きします。現在使用している手洗い器について、不満に感じることがありますか。（複数回答）



「新型コロナウイルス感染症流行による看護師の手洗いの変化に関する調査」TOTO調べ（2021）n=799

新型コロナウイルス感染症流行以降の意識と行動の変化

- ・新型コロナウイルス感染症流行以降の手洗い意識の変化が手洗い回数や手洗い時間の増加、非接触水栓の選択につながっていると考えられる。

新型コロナウイルス感染症流行前と流行以降の手洗いのタイミングと場所

- ・複数のタイミング・場所での手洗いが増えているため、設置場所や設置数を検討することが重要と考える。
- ・手洗いのタイミングは特定の手洗場所に紐づいてはならず、1つのタイミングに対し複数の場所での手洗いが増えていることから、看護師がさまざまな処置の直後に手洗いをするよう行動していることが考えられる。
- ・最も使用頻度の多いスタッフステーションではない場所での手洗いの増加が見られることから、看護師の動線上にある廊下や病室などにも手洗器を設置することで、処置後の速やかな手洗いにつながると考えられる。

手洗設備

- ・水はねが少ないこと、自動水栓（非接触）を求める声が上位にあることから、看護師が自身の手洗い行為による水はねと吐止水で蛇口に触れることに不安を覚えている可能性がある。安心して使用できる手洗い設備が必要と考えられる。

4 感染制御学の有識者からのコメント

「新型コロナウイルス感染症流行以降の意識と行動の変化」の前後を比較すると確かに後の方が高くなっていますが、中には変化が無い方もいらっしゃいます。この意識が変わらない方々をどうするかが医療現場での課題になります。このようなアンケートはあまりありませんので、今後も経時的に見て頂けると現場の感染対策者にとって有用なデータとなります。

また、流水での手洗いでは、医療従事者の導線に合った設置場所や設置数が必要です。

今回のデータで驚くべきことは、未だ自動水栓ではないと回答している方が38%もあるという事です。

公共の空港や駅、デパートなどは標準化されているにも関わらず、感染症患者の対応をしなければならぬ医療現場で、自動水栓ではない水回りがあり、スタッフの方々は、それに気づき不満に感じているという事なので、施設管理者は是非早急に改善して頂きたいと思います。

さらに、水はねしやすい、または、乾燥しないシンクの管理は、感染対策上、非常に難しいものです。新規に導入する時に、その後の管理がしやすい適切なものを検討する必要があります。

感染対策は、手洗いに始まり、手洗いで終わります。

病院の施設・設備を整え、医療従事者が感染対策をストレスなく自然に取りやすいよう、働きやすい環境を整えることが最大の感染対策と言えるでしょう。



東京医療保健大学 大学院教授

吉田理香先生

東京医療保健大学 大学院教授。日本医療福祉設備協会の理事として、病院施設設計ガイドラインの空調設備編の制作に携わるなど、感染制御学の観点から、今後の施設づくりに貢献。また近年では、介護施設や介護事務所への感染症対策向上支援事業で講師を務めるなど、福祉分野における感染対策にも力を注いでいる。

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO